

スタートアップガイド



！ 使用上のご注意

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。本書は必要な時にすぐに参照できるように、お手元において置くようにしてください。本書の説明を良くお読みください。本書は大切に保管してください。







安全に関わる表示について

本製品を安全にお使いいただくために、本書の指示に従って取り扱ってください。

本書には本製品のどこが危険でどのような危険に遭うおそれがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。本書では、危険の程度を表す言葉として、【警告】と【注意】という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。







	警告	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
	注意	火傷や怪我等を負う恐れや物的損害を負う恐れがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。



	注意の喚起	この記号は危険が発生する恐れがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	例: 感電注意 
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	例: 分解禁止 
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	例: プラグを抜く 

安全上のご注意







一般的な注意事項

	警告
	人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない 本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されていません。これらの設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。
	本体装置の警告、注意事項に従う 本製品を使用する際は、必ず本体装置の警告、注意事項に従ってください。
	煙や異臭、異音がしたまま使用しない 万一、煙や異臭、異音などが生じた場合は、ただちに本体装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
	針金や金属片を差し込まない 通気孔や拡張スロットのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。
	装置内に水や異物を入れない 本体装置内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因になります。もし入ってしまったときは、すぐに電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。



電源・電源コードに関する注意事項

	警告
	ぬれた手で電源プラグを持たない ぬれた手で本体装置の電源プラグの抜き差しをしないでください。感電する恐れがあります。



設置・保管・接続に関する注意事項

	注意
	電源コードを接続したまま本製品やインターフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない 本製品やインターフェースケーブルの取り付け／取り外しは、本体装置の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をオフにしても電源コードを接続したままケーブルやコネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります。
	腐食性ガスの存在する環境で使用しない 腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の発生する場所に設置し、使用しないで下さい。またほこり中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないで下さい。装置内部のプリント版が腐食・ショートし、火災の原因となる恐れがあります。もしご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。
	指定以外のインターフェースケーブルを使わない インターフェースケーブルは、NEC が指定するものを使用し、接続するモニタやコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のものを使用したり接続先を誤ったりすると、ショートにより火災をおこすことがあります。また、インターフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。 <ul style="list-style-type: none">・破損したケーブルコネクタを使用しない。・ケーブルを踏まない。・ケーブルの上に物を載せない。・ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。・破損したケーブルを使用しない。
	インターフェースは確実に固定する ビデオケーブル、変換コネクタ等を接続したら、ねじ止め等のロックを確実に行ってください。接触不良を起こし、発煙や発火の原因となる恐れがあります。
	指定以外の場所に設置しない 本製品を次に示す場所や、本体装置で指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。 <ul style="list-style-type: none">・ほこりの多い場所。・給湯器のそばなど湿気の多い場所。・直射日光のあたる場所。・不安定な場所。

取り扱い・お手入れに関する注意事項

	警告
	自分で分解・修理・改造はしない 本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本製品が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。

運用中の注意事項

	注意
	雷がなったら触らない 雷が発生しそうなときは本体装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。また電源プラグを抜く前に、雷が鳴り出したら、ケーブル類も含めて本体装置には触れないでください。火災や感電の原因になります。

製品の譲渡と廃棄について

●第三者への譲渡について

本製品を第三者に譲渡(または売却)するときは、次の注意を守ってください。

- ・グラフィックスアクセラレータについて

本製品を第三者へ譲渡(または売却)する場合には、本書を一緒にお渡しください。

- ・添付のソフトウェアについて

- ー 本製品に添付のソフトウェアを第三者へ譲渡(または売却)する場合には、すべてを譲渡し譲渡した側は一切の複製物を保持しないこと
- ー ソフトウェアに添付されているソフトウェアのご使用条件の譲渡、移転に関する条件を満たすこと

●本製品の廃棄について

本製品の廃棄については、各地地方自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体にお問合せください。

情報サービスについて

- ・ <http://nec8.com>

Express5800 シリーズに関するさまざまな情報が盛りだくさんのホームページです。是非お立ち寄りください。

- ・ <http://club.express.nec.co.jp>

Express5800 シリーズをご利用のお客様を対象にさまざまな特典やサービスを提供する ClubExpress のホームページです。

お客様登録や、登録の変更も出来ます。

- ・ **ファーストコンタクトセンター**

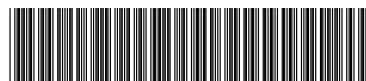
TEL 03-3455-5800 (代表)

受付時間 / 9:00~12:00、13:00~17:00

月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

- ・ **その他**

本製品を安全に正しく取り扱うための説明や、注意事項は、ディスプレイドライバ CD-ROM 内の[ユーザーズガイド]で詳しく記載されています。



スタートアップガイド

箱を開けてから Quadro FX1700 を使えるようになるまでの手順を説明します。
このスタートアップガイドに従って作業してください。

添付品を確認する

梱包箱を開け、添付品が揃っていることを確認してください。

Quadro FX1700 カード



DVI-VGA 変換コネクタ



1 個

ディスプレイドライバ CD-ROM



スタートアップガイド (本書)

※本製品を安全に取り扱うための注意事項より詳しい説明が記載されている[ユーザーズガイド]は、添付のディスプレイドライバ CD-ROM の中に PDF ファイルとして格納されています。また、PDF ファイルの閲覧には、本体装置に添付されている[EXPRESS BUILDER]に閲覧用ソフトウェアが準備されていますので、インストールしてご使用ください。

安全に関するご注意

装置をセットアップする前には、表面の使用上のご注意をお読みの上、
注意事項を守って正しくセットアップしてください。

カードを実装する

※フリーセクション等にて Express ワークステーション本体に組み込み済みの場合は読み飛ばしてください。

Express ワークステーション本体の PCI ボードの組込方法を参照して、
PCI-Express x16 スロットに Quadro FX1700 を実装してください。

1. 本体装置カバーを取り外してください。
2. 増設スロットカバーを固定しているネジ、もしくはリテンションスプリングを取り外してください。
3. 増設スロットカバーを取り外してください
4. Quadro FX1700 カードを PCI-Express x16 スロットに接続して下さい
5. PCI カード固定用ネジ、もしくはリテンションスプリングを元通りに固定してください。
6. 本体装置カバーを取り付けてください。



警告

- カードの取り付け・取り外しは電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 雷が鳴り出したら電源コードに触らないで下さい。落雷による感電の危険があります。

モニタを接続する

- ・アナログ接続の場合
VGA コネクタによるアナログ接続の場合には、まず Quadro FX1700 の DVI コネクタに、DVI-VGA 変換コネクタを接続してから、モニターケーブルを接続して下さい。
- ・DVI によるデジタル接続の場合は、Quadro FX1700 の DVI コネクタに直接モニターケーブルを接続して下さい。

※シングルモニタでご使用になる場合、Quadro FX1700 どちらの DVI コネクタに接続しても同様にお使い頂けます。

はじめに表面の使用上の注意を必ずお読みください。

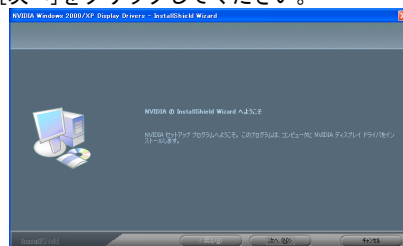
安全に関する大切な注意事項が記載されています。

ディスプレイドライバをインストールする

本体装置のオペレーティングシステムのセットアップ終了後に、ディスプレイドライバのインストールを実施します。

1. Windows XP/Windows XP x64/Windows Vista 32-bit/Windows Vista 64-bit 起動後に、Administrator 権限のあるアカウントでログインします。
この際に[新しいハードウェアの検出ウィザード]が起動することがありますので、この場合には[キャンセル]ボタンをクリックしてウィザードを終了してください。
2. ディスプレイドライバ CD を、CD-ROM ドライブにセットします。
3. エクスプローラを起動します。
画面左下の[スタート]メニューから[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]をクリックします。
4. エクスプローラで CD-ROM 内の下記インストーラを起動します。
 - ・Windows XP の場合：
[WXP] フォルダにある [Setup.exe] をダブルクリックします。
 - ・Windows XP x64 の場合：
[X64] フォルダにある [Setup.exe] をダブルクリックします。
 - ・Windows Vista 32-bit の場合：
[Vista] フォルダにある [Setup.exe] をダブルクリックします。
 - ・Windows Vista 64-bit の場合：
[Vista64] フォルダにある [Setup.exe] をダブルクリックします。

5. [次へ]をクリックしてください。



★Windows Vista ではユーザーアカウント制御に関する許可を求められますが「OK」をクリックしてインストールを続行してください。

6. [はい、今すぐコンピューターを再起動します。]にチェックして [完了] ボタンをクリックして再起動を行ってください。



以上でディスプレイドライバのインストールは完了です。

※再起動後に、画面の解像度、色数、リフレッシュレートの設定を行ってください。